

香川大学教育学部附属坂出中学校で 支援活動③を実施しました

10月1日、教育創造コースの2年生が、香川大学教育学部附属坂出中学校において、総合学習CANの「支援活動」を行いました。

この段階では、まだ実験をしているクラスターもあれば、一通り検証を終えまとめに入っているクラスターもあるため、教育創造コース生たちは、**中学生のこれまでの活動に敬意を払いつつ**、以下のような質問をしながら、アドバイスをしました。

- これまでにどんな実験をして、それにより何が明らかになったの？
- 仮説は正しいと言えそう？ どこからそう言える？
- この探究のゴールは何だった？ ゴールに到達したと考えていますか？
- そもそも、この探究の原点は何だったのかな？



どのクラスターの研究も面白く、よく練られたものだったので、質問やアドバイスをするのも一苦勞のようでした。簡単に答えの出ない問いに対して取り組む学習者にどのように支援していくのか。将来の指導者として探究活動というものを客観的に考えるよい機会にもなりました。

香川大学教育学部附属坂出中学校の皆さん、貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。